

ボツワナ（2025年度）

- [国・地域別情報トップページへ](#)
- [各国・地域情勢](#)
- [在ボツワナ日本国大使館](#)

1. 2024年度日本語教育機関調査結果
2. 日本語教育の実施状況
3. 教育制度と外国語教育
4. 学習環境
5. 教師
6. 教師会
7. 日本語教師派遣情報
8. シラバス・ガイドライン
9. 評価・試験
10. 日本語教育略史

1.2024年度日本語教育機関調査結果

初等教育			中等教育			高等教育			学校教育以外			全体の合計		
機関数	教師数	学習者数	機関数	教師数	学習者数	機関数	教師数	学習者数	機関数	教師数	学習者数	機関数	教師数	学習者数
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

（注）2024年度日本語教育機関調査は、2024年9月～12月に国際交流基金（JF）が実施した調査です。また、調査対象となった機関の中から、回答のあった機関の結果を取りまとめたものです。そのため、当ページの文中の数値とは異なる場合があります。

[「海外日本語教育機関調査」のページへ](#)

2.日本語教育の実施状況

全体的状況

日本語教育の実施は確認されていない。

沿革

2006年3月から2011年9月まで、JICAから、世界遺産オカバンゴデルタへの窓口として有名なボツワナ北部の都市マウンに所在する環境野生生物観光省ワイルドライフ研修所に対し、青年海外協力隊の日本語教師が3代にわたって派遣され、観光ガイド養成コースにて授業を行った。また、同研修所から派遣される形で、その他の地域（カサネなど）でも観光業従事者に対し日本語研修を行っていた。なお、2010年11月、首都ハボローネでフランス語や英語講座を開講している語学学校（アリアンス・フランセーズ）にて、当時派遣されていた青年海外協力隊の日本語教師が一般市民を対象に2週間の短期日本語講座を開講し、多くの参加者を集めた。2025年、文部科学省の「日本留学促進のための海外ネットワーク機能強化事業」を受託した秋田大学が、ボツワナ大

学内に事務所を開設し、短期初級日本語講座（40 時間）を開講した。

背景

世界有数のサファリリゾートが所在するボツワナ北部を中心に観光に訪れる日本人が一定数おり、日本語教育への需要がある。また、当国における車のほとんどが日本の中古車であり、中古車関連ビジネスに従事する人たちからの日本語の需要がある。

特徴

ポップカルチャーなどで日本に興味を持ち、独学で日本語を学んでいる人が一定数いる。

最新動向

特になし。

教育段階別の状況

初等教育

日本語教育の実施は確認されていない。

中等教育

日本語教育の実施は確認されていない。

高等教育

日本語教育の実施は確認されていない。

その他教育機関

日本語教育の実施は確認されていない。

3.教育制度と外国語教育

教育制度

教育制度

7-3-2 制

最初の Primary School が 7 年間（6～12 歳）（これに加えて、幼児教育に相当する Reception Class が 1 年間（5 歳）あり、Primary School または Preschool に Reception Class が設置されている）、次の Junior Secondary School が 3 年間（13～15 歳）、その次の Senior Secondary School が 2 年間（16～17 歳）である。大学に入学するには Senior Secondary School を卒業することが条件。義務教育は 15 歳までである。

教育行政

初等、中等教育、高等教育機関は、いずれも教育・技術開発省の管轄下にある。

言語事情

英語、ツワナ語（国語）

外国語教育

Primary School では1年生から英語にて授業が実施され、英語は12年生まで必須科目である。Junior Secondary School（8～10年生）では選択制でフランス語が提供されており、Senior Secondary School（11～12年生）では選択制で英文学の科目がある。大学などの高等教育機関では西洋言語及び中国語の科目が提供されている。

《英語》

公用語に指定されており（国語はツワナ語）、学校教育における授業は一部例外を除き全て英語で行われている。

《フランス語》

アリアンス・フランセーズが国内に展開しており、主に一般市民向けにレッスンを提供している。その他、高等学校、大学などでも、フランス語の授業を行っているところがある。ボツワナ大学ではフランス語学科を開設しており、フランス語の学位を取得可能である。

《中国語》

ボツワナ大学及びボツワナ国際科学技術大学（2023年新設）に孔子学院が設置され、学生及びそれ以外の人々にも中国語講座を開講している。また、孔子学院は、フランシスタウンにおいても中国語講座を開き、一般の人々に中国語を教えている。さらにボツワナ大学には中国学科が開設されており、その学科の科目として中国語が提供されている。同学科を卒業すると中国学の学位が取得できる。

《ポルトガル語》

ボツワナ大学においてポルトガル語学科が開設されており、ポルトガル語の学位が取得可能である。

《韓国語》

ボツワナ大学に世宗学堂が設置され、韓国語講座が開講されている。ただし、大学の科目として提供されていない。

外国語の中での日本語の人気

詳細不明。

大学入試での日本語の扱い

大学入試で日本語は扱われていない。

4. 学習環境

教材

初等教育

日本語教育の実施は確認されていない。

中等教育

日本語教育の実施は確認されていない。

高等教育

日本語教育の実施は確認されていない。

学校教育以外

日本語教育の実施は確認されていない。

IT・視聴覚機材

特になし。

5.教師

資格要件

初等教育

日本語教育の実施は確認されていない。

中等教育

日本語教育の実施は確認されていない。

高等教育

日本語教育の実施は確認されていない。

学校教育以外

日本語教育の実施は確認されていない。

日本語教師養成機関（プログラム）

日本語教師養成を行っている機関、プログラムは確認されていない。

日本語のネイティブ教師（日本人教師）の雇用状況とその役割

日本語のネイティブ教師（日本人教師）の雇用は確認されていない。

教師研修

現職の日本語教師対象の研修は確認されていない。

6.教師会

日本語教育関係のネットワークは確認されていない。

7.日本語教師派遣情報

国際交流基金（JF）からの派遣

国際協力機構（JICA）からの派遣

JF、JICA からの派遣は行われていない。

その他からの派遣

（情報なし）

8.シラバス・ガイドライン

初等教育

統一シラバス、ガイドライン、カリキュラムは確認されていない。

中等教育

統一シラバス、ガイドライン、カリキュラムは確認されていない。

高等教育

統一シラバス、ガイドライン、カリキュラムは確認されていない。

学校教育以外

統一シラバス、ガイドライン、カリキュラムは確認されていない。

9.評価・試験

共通の評価基準や試験は確認されていない。

10.日本語教育略史

2006年	青年海外協力隊が環境野生動植物観光省ワイルドライフ研修所にて日本語講座開始 初代：2006年3月～2007年3月 二代目：2007年6月～2009年6月 三代目：2009年9月～2011年9月
2010年	首都ハポローネにて短期（2週間）日本語講座開講
2025年	秋田大学が、ボツワナ大学にて初級日本語講座（40時間）を開講

情報更新についてのお願い

この国の日本語教育に関する情報がありましたらお知らせくださるようお願いいたします。
なお、内容の確認のため、こちらからご連絡する場合があります。

Eメール：kuniketsu@jpf.go.jp

（メールを送る際は、全角@マークを半角@マークに変更してください）